


水質検査測定結果表

板橋区ホタル飼育施設 担当者 阿部 宣男

エコポリスセンター 所長	エコポリスセンター 庶務係長	ホタル飼育担当者 
-----------------	-------------------	---

ホタル飼育記録簿

平成 20年 8 月

東京都板橋区役所資源環境部エコポリスセンター

板橋区ホタル飼育施設

TEL・FAX 5 9 9 8 - 2 4 3 4

飼育担当 阿部 宣男

測定項目	結果
PH (ペーハー)	中性は7である。ホタル飼育は7.8から8.2がベスト。
NO ₂ ⁻ (亜硝酸)	0.1mg/l以下が理想的な水質(養魚等の原因で出来た72%は、0.1ppmによって亜硝酸へ変えられる。)
アンモニアNH ₃ アンモニウムNH ₄ ⁺	0mg/lが理想的な水質(養魚等などが水中で分解し、有害なアンモニアと無害なアンモニウムが発生する。)
O ₂ (溶解酸素)	水温によって左右されるが、10°Cで11.3mg/l5°Cで10.8mg/l(全ての生物にとって欠かす事が出来ないのが酸素)
CO ₂ (溶解二酸化炭素)	水草・水苔等が成長する為に水中に溜り込んでいなければならない。多くとけ込んでいるとホタル・カワニナに影響が出る。基準値は5mg/lから10mg/l
GH (総硬度)	一般的に硬水は8から10が適量。(水中のカルシウムとマグネシウムの量で表わされ、生物の繁殖活動に影響する。)
KH (炭酸塩硬度)	一般的に硬水は2から5が適量。(炭酸水素イオンHCO ₃ ⁻ に対応酸化し、水中PHに大きく関わる。)
NO ₃ ⁻ (硝酸塩)	12.5mg/l以下が大変きれいな飼育水。(酸素が十分存在すると硝化作用が進行し、窒素化合物の最終の段階で硝酸塩が生じる。)
COD 科学的酸素要求量	水中の有機物と反応する酸化剤の消費量に換算してmg/l単位で表されたもので、主に有機物による水質汚染の指標として用いる。CODが高いほど有機物が溜まっている。限りなく0mg/lに近くなくてはならない。

阿部 宣男

ホテル飼育記録簿

Table with 4 columns: Date (平成20年8月1日), Day (土曜日), Weather (天候 晴時々曇), and Staff (飼育担当者 阿部宣男). It contains detailed data for Goshima and Ikehiko salmon, including water temperature, pH, dissolved oxygen, and counts for eggs, larvae, and adults across various years.

(特記事項) ホタル9匹孵化幼虫水槽4本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。内せせぎ飼育水5分1(セ554セ)交換。外せせぎ飼育水1本...

ホテル飼育記録簿

Table with 4 columns: Date (平成20年8月2日), Day (土曜日), Weather (天候 晴時々曇), and Staff (飼育担当者 阿部宣男). It contains detailed data for Goshima and Ikehiko salmon, including water temperature, pH, dissolved oxygen, and counts for eggs, larvae, and adults across various years.

(特記事項) ホタル9匹孵化幼虫水槽4本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。外せせぎ飼育水5分1(セ55セ)交換。内せせぎ中流部分の稚魚の手入れ...

ホテル飼育記録簿

平成20年8月3日		日曜日	天候 晴時々曇	ホテル飼育担当者 阿部直男	(印)
外気温	30.5℃	室内気温	23.4℃	外湿度	52%
ホテル生瓶水槽水温	16.6℃	カワニナ育成水槽水温	13.5℃	室内湿度	78%
PH	7.5	NO ₃ (亜硝酸)	10.3 mg/l	計測時間	8時00分
O ₂ (溶存酸素)	9.2 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素)	6 mg/l	COD	<1 mg/l
GH(総硬度)	7	KH(炭酸塩硬度)	9	NO ₂ (亜硝酸)	25 mg/l

ゲンジボタル卵数 約 0 個 (%)	計 1,231,840 個	1,635 匹	ヘイケボタル卵数 約 310 個 (5%)	計 228,285 個	3,682 匹
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909			平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050		
平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128			平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972		
平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063			平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,058		
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,660 平成16年 1,818,682			平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760		
平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,161 平成19年 1,231,468			平成17年 234,625 平成18年 293,526 平成19年 216,680		

ゲンジボタル孵化数 約 8,700 匹 (%)	計 917,200 匹	ヘイケボタル孵化数 約 8,000 匹 (%)	計 182,250 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000		平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000	
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800		平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050	
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300		平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250	
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850		平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195	
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300		平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204	

ゲンジボタル幼虫数 約 8,700 匹 (%)	計 917,200 匹	ヘイケボタル幼虫数 約 8,000 匹 (%)	計 182,250 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000		平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000	
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800		平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050	
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300		平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250	
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850		平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195	
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300		平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204	

ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 (%)	計 13,353 匹	ヘイケボタル上陸数 約 2 匹 (%)	計 23,719 匹
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185		平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428	
平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417		平成8年 209,613 平成9年 150,950 平成10年 68,089	
平成11年 94,730 平成12 81,628 平成13年 61,561		平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949	
平成14年 54,586 平成15 41,309 平成16年 44,457		平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231	
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865		平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453	

ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 (%)	計 6,953 匹	ヘイケボタル羽化数 約 9 匹 (%)	計 15,404 匹
平成5年 28,063 平成6年 73,290 平成7年 98,266		平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476	
平成8年 92,989 平成9年 21,316 平成10年 14,063		平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307	
平成11年 15,246 平成12 13,180 平成13年 14,825		平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285	
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739		平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293	
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701		平成17年 13,090 平成18年 13,139 平成19年 14,314	

【特記事項】ホタルの孵化幼虫水3本飼育水3分の2内せせぎしの飼育水と交換。水生昆虫3本全面飼育水交換。内せせぎし循環器以内各本を清掃。超大型生瓶水槽(毎夜空瓶)飼育水3分の2と培養液を交換。水質調整剤500cc。18日(水)20時～21時500cc。18日(木)21時30分～22時200cc。19日(金)21時15分～22時200cc。20日(土)21時15分～22時200cc。21日(日)21時15分～22時200cc。22日(月)21時15分～22時200cc。23日(火)21時15分～22時200cc。24日(水)21時15分～22時200cc。25日(木)21時15分～22時200cc。26日(金)21時15分～22時200cc。27日(土)21時15分～22時200cc。28日(日)21時15分～22時200cc。29日(月)21時15分～22時200cc。30日(火)21時15分～22時200cc。31日(水)21時15分～22時200cc。

ホテル飼育記録簿

平成20年8月4日		月曜日	天候 曇時々雨	ホテル飼育担当者 阿部直男	(印)
外気温	31.1℃	室内気温	24.1℃	外湿度	54%
ホテル生瓶水槽水温	16.6℃	カワニナ育成水槽水温	13.6℃	室内湿度	76%
PH	7.5	NO ₃ (亜硝酸)	<0.3 mg/l	計測時間	8時00分
O ₂ (溶存酸素)	9.1 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素)	6 mg/l	COD	<1 mg/l
GH(総硬度)	6	KH(炭酸塩硬度)	7	NO ₂ (亜硝酸)	25 mg/l

ゲンジボタル卵数 約 0 個 (%)	計 1,231,840 個	1,635 匹	ヘイケボタル卵数 約 0 個 (%)	計 228,285 個	3,682 匹
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909			平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050		
平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128			平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972		
平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063			平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,058		
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,660 平成16年 1,818,682			平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760		
平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,161 平成19年 1,231,468			平成17年 234,625 平成18年 293,526 平成19年 216,680		

ゲンジボタル孵化数 約 15,000 匹 (%)	計 932,200 匹	ヘイケボタル孵化数 約 2,000 匹 (%)	計 184,250 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000		平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000	
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800		平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050	
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300		平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250	
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850		平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195	
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300		平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204	

ゲンジボタル幼虫数 約 15,000 匹 (%)	計 932,200 匹	ヘイケボタル幼虫数 約 2,000 匹 (%)	計 184,250 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000		平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000	
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800		平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050	
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300		平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250	
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850		平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195	
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300		平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204	

ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 (%)	計 13,353 匹	ヘイケボタル上陸数 約 3 匹 (%)	計 23,722 匹
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185		平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428	
平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417		平成8年 209,613 平成9年 150,950 平成10年 68,089	
平成11年 94,730 平成12 81,628 平成13年 61,561		平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949	
平成14年 54,586 平成15 41,309 平成16年 44,457		平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231	
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865		平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453	

ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 (%)	計 6,953 匹	ヘイケボタル羽化数 約 12 匹 (%)	計 15,416 匹
平成5年 28,063 平成6年 73,290 平成7年 98,266		平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476	
平成8年 92,989 平成9年 21,316 平成10年 14,063		平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307	
平成11年 15,246 平成12 13,180 平成13年 14,825		平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285	
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739		平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293	
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701		平成17年 13,090 平成18年 13,139 平成19年 14,314	

【特記事項】ホタルの孵化幼虫水3本飼育水3分の2内せせぎしの飼育水と交換。水生昆虫3本全面飼育水交換。内せせぎし循環器以内各本を清掃。超大型生瓶水槽(毎夜空瓶)飼育水3分の2と培養液を交換。水質調整剤500cc。18日(水)20時～21時500cc。18日(木)21時30分～22時200cc。19日(金)21時15分～22時200cc。20日(土)21時15分～22時200cc。21日(日)21時15分～22時200cc。22日(月)21時15分～22時200cc。23日(火)21時15分～22時200cc。24日(水)21時15分～22時200cc。25日(木)21時15分～22時200cc。26日(金)21時15分～22時200cc。27日(土)21時15分～22時200cc。28日(日)21時15分～22時200cc。29日(月)21時15分～22時200cc。30日(火)21時15分～22時200cc。31日(水)21時15分～22時200cc。

ホテル飼育記録簿

平成20年8月5日		火曜日	天候 晴	ホテル飼育担当者 阿部宣男 (印)
外気温 29.8℃	室内気温 23.6℃	外湿度 92%	室内湿度 91%	
ホテル生体水槽水温 16.4℃	カリナ育成水槽水温 13.1℃	計測時間 8時00分		
PH 7.5	NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l	0 mg/l	0 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.1 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 7 mg/l	COD <1 mg/l		
GH(総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 9	NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l		
ゲンジボタル卵数 約 0 個 () 計 1,231,840 個 計 1,635 匹	イケボタル卵数 約 0 個 () 計 228,282 個 計 3,682 匹			
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,151 平成19年 1,231,468 平成20年	平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 293,526 平成19年 216,680 平成20年			
ゲンジボタル孵化数 約 27,550 匹 % 計 959,750 匹	イケボタル孵化数 約 3,300 匹 % 計 187,550 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,850 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル幼虫数 約 27,550 匹 % 計 959,750 匹	イケボタル幼虫数 約 3,300 匹 % 計 187,550 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,850 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 % 計 13,353 匹	イケボタル上陸数 約 4 匹 % 計 23,726 匹			
平成5年 100,621 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865 平成20年	平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453 平成20年			
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 % 計 6,953 匹	イケボタル羽化数 約 4 匹 % 計 15,420 匹			
平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701 平成20年	平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 14,314 平成20年			
【特記事項】 ホタルの孵化幼虫を本館46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換、9/1せせぎNO.1の水槽内点検清掃、内せせぎ湿地帯部分の植木を先入、水作業				

ホテル飼育記録簿

平成20年8月6日		水曜日	天候 曇・雷雨	ホテル飼育担当者 阿部宣男 (印)
外気温 31.2℃	室内気温 23.8℃	外湿度 70%	室内湿度 82%	
ホテル生体水槽水温 16.3℃	カリナ育成水槽水温 13.0℃	計測時間 8時00分		
PH 7.5	NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l	0 mg/l	0 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.2 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l	COD <1 mg/l		
GH(総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 8	NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l		
ゲンジボタル卵数 約 0 個 () 計 1,231,840 個 計 1,635 匹	イケボタル卵数 約 744 個 (12) 計 229,026 個 計 3,694 匹			
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,151 平成19年 1,231,468 平成20年	平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 293,526 平成19年 216,680 平成20年			
ゲンジボタル孵化数 約 35,000 匹 % 計 994,750 匹	イケボタル孵化数 約 3,500 匹 % 計 191,050 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,850 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル幼虫数 約 35,000 匹 % 計 994,750 匹	イケボタル幼虫数 約 3,500 匹 % 計 191,050 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,850 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 % 計 13,353 匹	イケボタル上陸数 約 2 匹 % 計 23,728 匹			
平成5年 100,621 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865 平成20年	平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453 平成20年			
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 % 計 6,953 匹	イケボタル羽化数 約 12 匹 % 計 15,422 匹			
平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701 平成20年	平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 14,314 平成20年			
【特記事項】 ホタルの孵化幼虫を本館46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換する。外せせぎNO.2の水槽内点検清掃、内せせぎ9/1の水槽内点検清掃、カワニナ育成水本館3本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換、9/1せせぎNO.1の水槽内点検清掃、内せせぎ湿地帯部分の植木を先入、水作業				

ホテル飼育記録簿

平成20年8月7日	木曜日	天候 晴時々曇	ホテル飼育担当者 阿部宣男	計測時間 8時00分
外気温 32.7℃	室内気温 24.1℃	外湿度 71%	室内湿度 82%	
ホテル生体水槽水温 16.2℃	カワナニ育成水槽水温 13.0℃			
PH 9.5	NO ₃ (亜硝酸) 0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ ⁺ 0 mg/l		0 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.1 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 7 mg/l	COD <1 mg/l		
GH(総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 9	NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l		

ゲンジボタル卵数 約 3,024 個 (4)	計 1,234,864 個	計 1,639 匹	〜イケボタル卵数 約 0 個 ()	計 229,026 個	計 3,694 匹
平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909	平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128	平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063	平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682	平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,151 平成19年 1,231,468	平成20年

ゲンジボタル孵化数 約 19,000 匹 %	計 1,013,950 匹	〜イケボタル孵化数 約 2,700 匹 %	計 193,750 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成20年

ゲンジボタル幼虫数 約 19,000 匹 %	計 1,013,950 匹	〜イケボタル幼虫数 約 2,700 匹 %	計 193,750 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成20年

ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 %	計 13,353 匹	〜イケボタル上陸数 約 2 匹 %	計 23,730 匹		
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185	平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417	平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561	平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457	平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865	平成20年

ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 %	計 6,953 匹	〜イケボタル羽化数 約 10 匹 %	計 15,442 匹		
平成5年 28,063 平成6年 79,220 平成7年 96,266	平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063	平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825	平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739	平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701	平成20年

【特記事項】ホタルの孵化は水質改善と水温管理により安定。育成水槽の水質調整は適時実施された。計測時間は8時から開始された。

ホテル飼育記録簿

平成20年8月8日	金曜日	天候 晴時々曇	ホテル飼育担当者 阿部宣男	計測時間 8時00分
外気温 33.4℃	室内気温 26.6℃	外湿度 62%	室内湿度 81%	
ホテル生体水槽水温 16.6℃	カワナニ育成水槽水温 13.6℃			
PH 9.5	NO ₃ (亜硝酸) 0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ ⁺ 0 mg/l		0 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.0 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 7 mg/l	COD <3 mg/l		
GH(総硬度) 5	KH(炭酸塩硬度) 9	NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l		

ゲンジボタル卵数 約 0 個 ()	計 1,234,864 個	計 1,639 匹	〜イケボタル卵数 約 0 個 ()	計 229,026 個	計 3,694 匹
平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909	平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128	平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063	平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682	平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,151 平成19年 1,231,468	平成20年

ゲンジボタル孵化数 約 4,400 匹 %	計 1,018,150 匹	〜イケボタル孵化数 約 1,500 匹 %	計 195,250 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成20年

ゲンジボタル幼虫数 約 4,400 匹 %	計 1,018,150 匹	〜イケボタル幼虫数 約 1,500 匹 %	計 195,250 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成20年

ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 %	計 13,353 匹	〜イケボタル上陸数 約 2 匹 %	計 23,730 匹		
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185	平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417	平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561	平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457	平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865	平成20年

ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 %	計 6,953 匹	〜イケボタル羽化数 約 6 匹 %	計 15,442 匹		
平成5年 28,063 平成6年 79,220 平成7年 96,266	平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063	平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825	平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739	平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701	平成20年

【特記事項】ホタルの孵化は水質改善と水温管理により安定。育成水槽の水質調整は適時実施された。計測時間は8時から開始された。

ホテル飼育記録簿

Table with 3 columns for environmental data (temperature, humidity, pH), water quality (ammonia, nitrite, nitrate, CO2, COD), and breeding statistics (eggs, hatchlings, juveniles, adults) for the period from Heisei 5 to Heisei 20.

【特記事項】ホタルの孵化は水質4.6本飼育水3分の2内世々での飼育水と交換。外世々で下流部分の植物を手入れ作業。内世々で下流部分の植物の手入れ作業。内世々で水質、天候点も不透明。実験池内5.4と下流の飼育水3分の2及0.5倍長差を5日。

ホテル飼育記録簿

Table with 3 columns for environmental data (temperature, humidity, pH), water quality (ammonia, nitrite, nitrate, CO2, COD), and breeding statistics (eggs, hatchlings, juveniles, adults) for the period from Heisei 5 to Heisei 20.

【特記事項】ホタルの孵化は水質4.6本飼育水3分の2内世々での飼育水と交換。内世々でN/O.1の餌を内点本食清掃。外世々で餌の管理は内点本食清掃。カワナ育成水本飼育水3分の2交換後水質飼育水5.00cc。pH9.6.250cc. Z.O.は2.00cc. 1.5倍のpH2.205. ステロイド系水質4.6本飼育水3分の2と0.6%にする。

ホテル飼育記録簿

Table with 4 columns: Date (平成20年8月11日), Weather (晴・曇), Temperature (30.6°C), Humidity (52%), and various water quality metrics (pH, NO3, NH4, CO2, GH, KH, NO2). It includes two columns of data for 'ゲンジボタル' and 'イケボタル' across years 5 to 20.

【特記事項】ホタルの孵化水槽46条飼育水3分の2内世世5.0の飼育水と交換... 新品と交換...

ホテル飼育記録簿

Table with 4 columns: Date (平成20年8月12日), Weather (晴・曇), Temperature (32.4°C), Humidity (48%), and various water quality metrics (pH, NO3, NH4, CO2, GH, KH, NO2). It includes two columns of data for 'ゲンジボタル' and 'イケボタル' across years 5 to 20.

【特記事項】ホタルの孵化水槽46条飼育水3分の2内世世5.0の飼育水と交換... 各ホタルの生態水槽飼育水3分の2及び... 50cc. 15分間100cc. 70-80分間50cc. ...

ホテル飼育記録簿

平成20年8月13日	水曜日	天候 晴時々曇	ホテル飼育担当者 阿部宣男 (印)
外気温 22.9℃	室内気温 25.1℃	外湿度 4.6%	室内湿度 74%
ホテル生体水槽水温 16.2℃	カワニナ育成水槽水温 13.6℃	計測時間 8時00分	
PH 7.5	NO ₃ (亜硝酸) 0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ ⁺ 0 mg/l	COD 10 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.0 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l		
GH (総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 9	NO ₂ (亜硝酸) 25 mg/l	
ゲンジボタル卵数 約 0 個 ()	イケボタル卵数 約 124 個 (2)		
計 1,234,864 個	計 229,153 個		
平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 2,442,909	平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,060		
平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128	平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972		
平成11年 2,788,006 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063	平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,058		
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682	平成14年 225,536 平成15年 270,895 平成16年 183,760		
平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,151 平成19年 1,231,468	平成17年 234,525 平成18年 293,526 平成19年 216,650		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル孵化数 約 2,500 匹 %	イケボタル孵化数 約 250 匹 %		
計 1,091,050 匹	計 199,105 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000		
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050		
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250		
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195		
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル幼虫数 約 2,500 匹 %	イケボタル幼虫数 約 250 匹 %		
計 1,091,050 匹	計 199,105 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000		
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050		
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250		
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195		
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 %	イケボタル上陸数 約 4 匹 %		
計 13,353 匹	計 23,752 匹		
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185	平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428		
平成8年 232,063 平成9年 156,220 平成10年 92,417	平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089		
平成11年 94,730 平成12 81,628 平成13年 61,561	平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949		
平成14年 54,586 平成15 41,309 平成16年 44,457	平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231		
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865	平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 %	イケボタル羽化数 約 4 匹 %		
計 6,953 匹	計 15,490 匹		
平成5年 28,063 平成6年 79,290 平成7年 98,266	平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476		
平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063	平成8年 45,162 平成9年 19,101 平成10年 15,307		
平成11年 15,246 平成12 13,180 平成13年 14,825	平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285		
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739	平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293		
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701	平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314		
平成20年	平成20年		

【特記事項】 ホテルの孵化幼虫水槽46本 飼育水3分の2内世世々の飼育水と交換。外世世々のNo.2器具槽内点検清掃。内世世々の中流部分の本回の手入。川原水槽3本点検。飼育水交代。

ホテル飼育記録簿

平成20年8月14日	木曜日	天候 晴時々曇	ホテル飼育担当者 阿部宣男 (印)
外気温 32.0℃	室内気温 24.9℃	外湿度 4.7%	室内湿度 72%
ホテル生体水槽水温 16.2℃	カワニナ育成水槽水温 13.6℃	計測時間 8時00分	
PH 7.5	NO ₃ (亜硝酸) 0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ ⁺ 0 mg/l	COD 10 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.0 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l		
GH (総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 9	NO ₂ (亜硝酸) 25 mg/l	
ゲンジボタル卵数 約 0 個 ()	イケボタル卵数 約 0 個 ()		
計 1,234,864 個	計 1,639 匹		
平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 2,442,909	平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,060		
平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128	平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972		
平成11年 2,788,006 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063	平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,058		
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682	平成14年 225,536 平成15年 270,895 平成16年 183,760		
平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,151 平成19年 1,231,468	平成17年 234,525 平成18年 293,526 平成19年 216,650		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル孵化数 約 22,000 匹 %	イケボタル孵化数 約 600 匹 %		
計 1,113,050 匹	計 199,705 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000		
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050		
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250		
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195		
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル幼虫数 約 22,000 匹 %	イケボタル幼虫数 約 600 匹 %		
計 1,113,050 匹	計 199,705 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000		
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800	平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050		
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300	平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250		
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850	平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195		
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300	平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 %	イケボタル上陸数 約 5 匹 %		
計 13,353 匹	計 23,757 匹		
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185	平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428		
平成8年 232,063 平成9年 156,220 平成10年 92,417	平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089		
平成11年 94,730 平成12 81,628 平成13年 61,561	平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949		
平成14年 54,586 平成15 41,309 平成16年 44,457	平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231		
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865	平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453		
平成20年	平成20年		
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 %	イケボタル羽化数 約 11 匹 %		
計 6,953 匹	計 15,501 匹		
平成5年 28,063 平成6年 79,290 平成7年 98,266	平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476		
平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063	平成8年 45,162 平成9年 19,101 平成10年 15,307		
平成11年 15,246 平成12 13,180 平成13年 14,825	平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285		
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739	平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293		
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701	平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314		
平成20年	平成20年		

【特記事項】 ホテルの孵化幼虫水槽46本 飼育水3分の2内世世々の飼育水と交換。超大型生体水槽(黒夜逆転)飼育水3分の2以内。内世世々の飼育水と交換。No.2器具槽内点検清掃。外世世々のNo.2器具槽内点検清掃。No.2器具槽内点検清掃。外世世々の飼育水と交換。

ホタル飼育記録簿

Header table for the first record book page, including date (平成20年8月17日), weather (雨), and various environmental parameters like temperature and humidity.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル卵数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル幼虫数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル上陸数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル羽化数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル羽化数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

【特記事項】 本日の飼育水3分2内世世の飼育水と交換... 飼育水3分2内世世の飼育水と交換... 飼育水3分2内世世の飼育水と交換...

ホタル飼育記録簿

Header table for the second record book page, including date (平成20年8月18日), weather (晴), and various environmental parameters.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル卵数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル幼虫数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル上陸数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル羽化数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

Table showing the number of dragonfly nymphs (ゲンジボタル羽化数) and their growth stages (孵化数) from Heisei 5 to Heisei 20.

【特記事項】 本日の飼育水3分2内世世の飼育水と交換... 飼育水3分2内世世の飼育水と交換... 飼育水3分2内世世の飼育水と交換...

ホタル飼育記録簿

平成20年8月19日		火曜日		天候 晴・雷		ホタル飼育担当者 阿部宣男	
外気温 31.4℃		室内気温 23.2℃		外湿度 52%		室内湿度 76%	
ホタル生態水槽水温 16.0℃		カワニナ育成水槽水温 13.2℃		計測時間 8時00分			
PH 7.5		NO ₃ -(亜硝酸) <0.3 mg/l		アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l		0 mg/l	
O ₂ (溶存酸素) 9.1 mg/l		CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l		COD <1 mg/l		COD <1 mg/l	
GH(総硬度) 6°		KH(炭酸塩硬度) 8°		NO ₂ -(亜硝酸) 25 mg/l		NO ₂ -(亜硝酸) 25 mg/l	
ゲンジボタル卵数 約 0 個 ()				ヘイケボタル卵数 約 0 個 ()			
計 1,234,864 個 計 1,639 匹				計 229,153 個 計 3,696 匹			
平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909				平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 769,050			
平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128				平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972			
平成11年 2,788,606 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063				平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 155,058			
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,600 平成16年 1,818,682				平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760			
平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,151 平成19年 1,231,468				平成17年 234,525 平成18年 293,526 平成19年 216,680			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル孵化数 約 0 匹 %				ヘイケボタル孵化数 約 800 匹 %			
計 1,125,850 匹				計 203,155 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000				平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000			
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800				平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050			
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300				平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250			
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850				平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195			
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300				平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル幼虫数 約 0 匹 %				ヘイケボタル幼虫数 約 800 匹 %			
計 1,125,850 匹				計 203,155 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000				平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000			
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800				平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050			
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300				平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250			
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850				平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195			
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300				平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 %				ヘイケボタル上陸数 約 2 匹 %			
計 13,353 匹				計 23,975 匹			
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185				平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428			
平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417				平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089			
平成11年 94,730 平成12 81,628 平成13年 61,561				平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949			
平成14年 54,586 平成15 41,309 平成16年 44,457				平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231			
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865				平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 %				ヘイケボタル羽化数 約 5 匹 %			
計 6,953 匹				計 15,535 匹			
平成5年 28,063 平成6年 79,290 平成7年 98,266				平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476			
平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063				平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307			
平成11年 15,246 平成12 13,180 平成13年 14,825				平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285			
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739				平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293			
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701				平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314			
平成20年				平成20年			

【特記事項】ホタル孵化力虫水槽46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。外せせぎ飼育水5分の1交換。内せせぎ飼育水内点検清掃。飼育水3分の2の2.8℃常態全交換。水質測定装置1200cc.1.0/100cc.20.7。アモニア5.0cc.1.5/100cc.20.7。アモニア2.5分の1本入れ。塩分濃度0.0678/13。

ホタル飼育記録簿

平成20年8月20日		水曜日		天候 晴・雷		ホタル飼育担当者 阿部宣男	
外気温 27.4℃		室内気温 21.1℃		外湿度 50%		室内湿度 62%	
ホタル生態水槽水温 15.8℃		カワニナ育成水槽水温 12.9℃		計測時間 9時00分			
PH 7.5		NO ₃ -(亜硝酸) <0.3 mg/l		アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l		0 mg/l	
O ₂ (溶存酸素) 9.2 mg/l		CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l		COD <1 mg/l		COD <1 mg/l	
GH(総硬度) 6°		KH(炭酸塩硬度) 8°		NO ₂ -(亜硝酸) 25 mg/l		NO ₂ -(亜硝酸) 25 mg/l	
ゲンジボタル卵数 約 0 個 ()				ヘイケボタル卵数 約 0 個 ()			
計 1,234,864 個 計 1,639 匹				計 229,153 個 計 3,696 匹			
平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909				平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 769,050			
平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128				平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972			
平成11年 2,788,606 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063				平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 155,058			
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,600 平成16年 1,818,682				平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760			
平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,151 平成19年 1,231,468				平成17年 234,525 平成18年 293,526 平成19年 216,680			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル孵化数 約 1,100 匹 %				ヘイケボタル孵化数 約 800 匹 %			
計 1,126,950 匹				計 203,155 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000				平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000			
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800				平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050			
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300				平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250			
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850				平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195			
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300				平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル幼虫数 約 1,100 匹 %				ヘイケボタル幼虫数 約 800 匹 %			
計 1,126,950 匹				計 203,155 匹			
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000				平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000			
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800				平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050			
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300				平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250			
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850				平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195			
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300				平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 %				ヘイケボタル上陸数 約 1 匹 %			
計 13,353 匹				計 23,976 匹			
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185				平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428			
平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417				平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089			
平成11年 94,730 平成12 81,628 平成13年 61,561				平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949			
平成14年 54,586 平成15 41,309 平成16年 44,457				平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231			
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865				平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453			
平成20年				平成20年			
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 %				ヘイケボタル羽化数 約 5 匹 %			
計 6,953 匹				計 15,540 匹			
平成5年 28,063 平成6年 79,290 平成7年 98,266				平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476			
平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063				平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307			
平成11年 15,246 平成12 13,180 平成13年 14,825				平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285			
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739				平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293			
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701				平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314			
平成20年				平成20年			

【特記事項】ホタル孵化力虫水槽46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。各ホタル生態水槽飼育水3分の2.8℃常態全交換。水質測定装置200cc.1.0/100cc.20.7。アモニア5.0cc.1.5/100cc.20.7。アモニア2.5分の1本入れ。塩分濃度0.0396/13。外せせぎ飼育水内点検清掃。内せせぎ飼育水5分の1(約5.4cc)交換。

ホテル飼育記録簿

Table with 4 columns: Date (平成20年8月21日), Weather (木曜日), Temperature (外気温 25.1℃), Humidity (室内湿度 72%), and various water quality metrics (pH, NO3, NH4, CO2, GH, KH, NO2). It includes detailed data for Gensho and Heike salmon populations across years 5 to 20.

【特記事項】ホタル孵化幼虫水槽46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。外せせぎは流過水の5本を交換。内せせぎは西側1エアコンの部...

ホテル飼育記録簿

Table with 4 columns: Date (平成20年8月22日), Weather (金曜日), Temperature (外気温 24.9℃), Humidity (室内湿度 46%), and various water quality metrics (pH, NO3, NH4, CO2, GH, KH, NO2). It includes detailed data for Gensho and Heike salmon populations across years 5 to 20.

【特記事項】ホタル孵化幼虫水槽46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。和大型水槽(本夜運転)飼育水3分の2を湯水交換。水質調整...

ホテル飼育記録簿

平成20年8月23日		土曜日		天候 雨・雷雨		ホテル飼育担当者 阿部宣男	
外気温 23.4℃		室内気温 19.1℃		外湿度 95%		室内湿度 89%	
ホテル生態水槽水温 15.5℃		カワニナ育成水槽水温 12.5℃		計測時間 8時00分			
PH 7.5		NO ₂ (亜硝酸) 10.3 mg/l		アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l		0 mg/l	
O ₂ (溶存酸素) 9.6 mg/l		CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l		COD <1 mg/l			
GH(総硬度) 6		KH(炭酸塩硬度) 9		NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l			
ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,234,864 個 計 1,639 匹 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,066 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,600 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,161 平成19年 1,231,468 平成20年				ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 2,291,153 個 計 3,696 匹 平成5年 267,271 平成6年 548,430 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,068 平成14年 226,636 平成15年 270,896 平成16年 188,760 平成17年 234,625 平成18年 293,526 平成19年 216,680 平成20年			
ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,126,950 匹 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年				ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 203,155 匹 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,260 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,196 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,126,950 匹 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年				ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 203,155 匹 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,260 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,196 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 % 計 13,535 匹 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865 平成20年				ヘイケボタル上陸数 約 1 匹 % 計 23,780 匹 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453 平成20年			
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 % 計 6,953 匹 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701 平成20年				ヘイケボタル羽化数 約 5 匹 % 計 15,548 匹 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,162 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314 平成20年			

【特記事項】カワニナ孵化幼虫水槽46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。カワニナ稚魚水槽4本飼育水3分の2は、水温を至低保水水温調整。200cc、NO₂150cc、NO₃200cc、NH₃60μM、pH7.2、2本、両水槽12匹、2本、水温10.0%に3匹、外せせぎNO₂27ppm水槽内点検清掃。内せせぎ水槽部分、水50cc手入。

ホテル飼育記録簿

平成20年8月24日		日曜日		天候 雨・雷雨		ホテル飼育担当者 阿部宣男	
外気温 22.1℃		室内気温 18.8℃		外湿度 98%		室内湿度 92%	
ホテル生態水槽水温 15.5℃		カワニナ育成水槽水温 12.5℃		計測時間 8時00分			
PH 7.5		NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l		アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l		0 mg/l	
O ₂ (溶存酸素) 9.6 mg/l		CO ₂ (溶存二酸化炭素) 7 mg/l		COD <1 mg/l			
GH(総硬度) 6		KH(炭酸塩硬度) 8		NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l			
ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,234,864 個 計 1,639 匹 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,066 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,600 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,161 平成19年 1,231,468 平成20年				ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 2,291,153 個 計 3,696 匹 平成5年 267,271 平成6年 548,430 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,068 平成14年 226,636 平成15年 270,896 平成16年 188,760 平成17年 234,625 平成18年 293,526 平成19年 216,680 平成20年			
ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,126,950 匹 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年				ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 203,155 匹 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,260 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,196 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,126,950 匹 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年				ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 203,155 匹 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,260 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,196 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年			
ゲンジボタル上陸数 約 0 匹 % 計 13,535 匹 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865 平成20年				ヘイケボタル上陸数 約 0 匹 % 計 23,780 匹 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453 平成20年			
ゲンジボタル羽化数 約 0 匹 % 計 6,953 匹 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701 平成20年				ヘイケボタル羽化数 約 1 匹 % 計 15,548 匹 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,162 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314 平成20年			

【特記事項】カワニナ孵化幼虫水槽46本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。内せせぎと田舎花生産産田舎花、良本、外せせぎの飼育水と交換。カワニナ稚魚水槽飼育水3分の2交換水異同調整。200cc、NO₂150cc、NO₃200cc、NH₃60μM、pH7.2、2本、両水槽12匹、2本、水温10.0%に3匹、カワニナ大型水槽2本、飼育水交換。

ホテル飼育記録簿

平成20年8月25日 月曜日		天気 曇り	ホテル飼育担当者 阿部宣男
外気温 21.8℃	室内気温 18.6℃	外湿度 98%	室内湿度 93%
ホテル生体水槽水温 15.5℃	カワナ育成水槽水温 12.5℃	計測時間 8時00分	
PH 7.5	NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ ⁺ 0 mg/l	0 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.7 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l	COD <1 mg/l	
GH(総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 9	NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l	
ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,234,864 個 計 1,639 匹	ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 229,153 個 計 3,696 匹		
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,066 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,267,128 平成11年 2,788,606 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,660 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,161 平成19年 1,231,468 平成20年	平成5年 267,271 平成6年 433,000 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,068 平成14年 226,636 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,626 平成18年 293,526 平成19年 216,680 平成20年		
ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,126,950 匹	ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 203,155 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,900 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年		
ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,126,950 匹	ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 203,155 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,900 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年		
ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 13,535 匹	ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 23,780 匹		
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 166,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865 平成20年	平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453 平成20年		
ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 6,953 匹	ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 15,555 匹		
平成5年 23,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 平成8年 92,999 平成9年 21,316 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701 平成20年	平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,182 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314 平成20年		
<p>【特記事項】 9/11 孵化幼虫水槽46本 飼育水3分の2内世世々の飼育水と交換 内世世々の水槽部分の水を蒸留水に交換。外世世々の水槽は19日点検済み。 カワナ育成水槽4本 飼育水3分の2を交換。水道水調整器1,500cc、10/11/25cc 20.3アミノ酸、200cc、10/11/25cc、245、スチロロン8本 両水槽に水換え分濃度 0.06%に調整。</p>			

ホテル飼育記録簿

平成20年8月26日 火曜日		天気 曇り・雷雨	ホテル飼育担当者 阿部宣男
外気温 22.8℃	室内気温 18.7℃	外湿度 77%	室内湿度 68%
ホテル生体水槽水温 15.5℃	カワナ育成水槽水温 12.5℃	計測時間 8時00分	
PH 7.5	NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l	アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ ⁺ 0 mg/l	0 mg/l
O ₂ (溶存酸素) 9.7 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l	COD <1 mg/l	
GH(総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 8	NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l	
ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,234,864 個 計 1,639 匹	ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 229,153 個 計 3,696 匹		
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,066 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,267,128 平成11年 2,788,606 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,660 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,406,161 平成19年 1,231,468 平成20年	平成5年 267,271 平成6年 433,000 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,068 平成14年 226,636 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,626 平成18年 293,526 平成19年 216,680 平成20年		
ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,126,950 匹	ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 203,155 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,900 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年		
ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,126,950 匹	ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 203,155 匹		
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,900 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年	平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060 平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 162,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年		
ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 13,535 匹	ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 23,780 匹		
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 166,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865 平成20年	平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453 平成20年		
ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 6,953 匹	ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 15,555 匹		
平成5年 23,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 平成8年 92,999 平成9年 21,316 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701 平成20年	平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,182 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314 平成20年		
<p>【特記事項】 9/11 孵化幼虫水槽46本 飼育水3分の2内世世々の飼育水と交換 9/11世世々の上流部分の水を全部交換。内世世々の飼育水5分の2を交換。 カワナ育成水槽4本 飼育水3分の2を交換。水道水調整器1,500cc、10/11/25cc 15.1アミノ酸、65、スチロロン2本 両水槽に水換え分濃度0.06%に調整。</p>			

ホタル飼育記録簿

ホタル飼育記録簿

Table with 2 columns for 'ゲンジボタル' and 'ヘイケボタル' data, including metrics like egg count, hatching rate, and larval count from Heisei 5 to 20.

【特記事項】ホタル孵化水槽46本 飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換...

Table with 2 columns for 'ゲンジボタル' and 'ヘイケボタル' data, including metrics like egg count, hatching rate, and larval count from Heisei 5 to 20.

【特記事項】ホタル孵化水槽46本 飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換...

ホテル飼育記録簿

平成20年8月29日 金曜日	天候 晴・曇・雷雨	ホテル飼育担当者 阿部宣男
外気温 22.4℃	室内気温 19.9℃	外湿度 52 %
ホテル生態水槽水温 15.5℃	カワナ育成水槽水温 12.5℃	室内湿度 61 %
PH 7.5	NO ₃ -N(亜硝酸) <0.3 mg/l	アモニNH ₃ ・アモニNH ₄ + 0 mg/l
溶存酸素 9.6 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l	COD <1 mg/l
GH(総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 8	NO ₂ -N(亜硝酸) 2.5 mg/l

ゲンジボタル卵数 約 個 ()
計 1,234,864 個 計 1,639 匹
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909
平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128
平成11年 2,788,606 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,660 平成16年 1,818,682
平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,151 平成19年 1,231,468
平成20年

ヘイケボタル卵数 約 個 ()
計 2,291,153 個 計 3,696 匹
平成5年 267,271 平成6年 549,480 平成7年 759,060
平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972
平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,068
平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760
平成17年 234,625 平成18年 293,526 平成19年 216,680
平成20年

ゲンジボタル孵化数 約 匹 %
計 1,126,950 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300
平成20年

ヘイケボタル孵化数 約 匹 %
計 203,155 匹
平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000
平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060
平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 152,250
平成14年 212,860 平成15年 255,000 平成16年 176,196
平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204
平成20年

ゲンジボタル幼虫数 約 匹 %
計 1,126,950 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300
平成20年

ヘイケボタル幼虫数 約 匹 %
計 203,155 匹
平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000
平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060
平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 152,250
平成14年 212,860 平成15年 255,000 平成16年 176,196
平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204
平成20年

ゲンジボタル上陸数 約 匹 %
計 13,535 匹
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185
平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417
平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561
平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865
平成20年

ヘイケボタル上陸数 約 匹 %
計 23,780 匹
平成5年 82,066 平成6年 130,871 平成7年 186,428
平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089
平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949
平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231
平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453
平成20年

ゲンジボタル羽化数 約 匹 %
計 69,53 匹
平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266
平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063
平成11年 16,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701
平成20年

ヘイケボタル羽化数 約 匹 %
計 15,558 匹
平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476
平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307
平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285
平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293
平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314
平成20年

【特記事項】ボタル卵孵化から水木費46本飼育水3分0.2内せせの飼育水と交換。カワナ育成水槽2本飼育水3分0.2交換水質調整各1,500cc...
12/17に2,500cc、2/17に2,200cc、1/17に2,200cc、2/17に2,200cc、3/17に2,200cc...
場合考慮0.04%にする、外せせは3分0.2内せせを調整、内せせは調整
部手を入。

ホテル飼育記録簿

平成20年8月30日 土曜日	天候 晴・曇・雷雨	ホテル飼育担当者 阿部宣男
外気温 26.5℃	室内気温 20.1℃	外湿度 49 %
ホテル生態水槽水温 15.6℃	カワナ育成水槽水温 12.5℃	室内湿度 58 %
PH 7.5	NO ₃ -N(亜硝酸) <0.3 mg/l	アモニNH ₃ ・アモニNH ₄ + 0 mg/l
溶存酸素 9.6 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l	COD <1 mg/l
GH(総硬度) 6	KH(炭酸塩硬度) 9	NO ₂ -N(亜硝酸) 2.5 mg/l

ゲンジボタル卵数 約 個 ()
計 1,234,864 個 計 1,639 匹
平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909
平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128
平成11年 2,788,606 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063
平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,660 平成16年 1,818,682
平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,151 平成19年 1,231,468
平成20年

ヘイケボタル卵数 約 個 ()
計 2,291,153 個 計 3,696 匹
平成5年 267,271 平成6年 549,480 平成7年 759,060
平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972
平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 166,068
平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760
平成17年 234,625 平成18年 293,526 平成19年 216,680
平成20年

ゲンジボタル孵化数 約 匹 %
計 1,126,950 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300
平成20年

ヘイケボタル孵化数 約 匹 %
計 203,155 匹
平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000
平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060
平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 152,250
平成14年 212,860 平成15年 255,000 平成16年 176,196
平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204
平成20年

ゲンジボタル幼虫数 約 匹 %
計 1,126,950 匹
平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000
平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800
平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,600 平成13年 1,579,300
平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850
平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300
平成20年

ヘイケボタル幼虫数 約 匹 %
計 203,155 匹
平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000
平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,060
平成11年 407,060 平成12年 206,200 平成13年 152,250
平成14年 212,860 平成15年 255,000 平成16年 176,196
平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204
平成20年

ゲンジボタル上陸数 約 匹 %
計 13,535 匹
平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185
平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417
平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561
平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457
平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865
平成20年

ヘイケボタル上陸数 約 匹 %
計 23,780 匹
平成5年 82,066 平成6年 130,871 平成7年 186,428
平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089
平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949
平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231
平成17年 37,166 平成18年 38,862 平成19年 29,453
平成20年

ゲンジボタル羽化数 約 匹 %
計 69,53 匹
平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266
平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063
平成11年 16,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825
平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739
平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701
平成20年

ヘイケボタル羽化数 約 匹 %
計 15,558 匹
平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476
平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307
平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285
平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293
平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 14,314
平成20年

【特記事項】ボタル卵孵化から水木費46本飼育水3分0.2内せせの飼育水と交換。内せせは飼育水5分の1(約5.4cc)交換。外せせは循環器に交換水木費...
150cc、15/17に150cc、20/17に100cc、15/17に200cc、4/17に200cc...
交換後水質調整、場合考慮0.03%にする。

ホタル飼育記録簿

平成20年8月31日		日曜日	天候 晴・曇・雨	ホタル飼育担当者 阿部宜男
外気温 27.1℃	室内気温 21.4℃	外湿度 46%	室内湿度 52%	
ホタル生態水槽水温 15.6℃		カワナ育成水槽水温 12.6℃	計測時間 8時00分	
PH 7.5	NO ₃ (硝酸塩) 10.3 mg/l	アモニア NH ₃ ・アモニア NH ₄ +	0 mg/l	0 mg/l
O ₂ (溶解酸素) 9.5 mg/l	CO ₂ (溶存二酸化炭素) 5 mg/l	COD <1 mg/l		
GH (総硬度) 6	KH (炭酸塩硬度) 9	NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l		
ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,234,864 個 計 1,639 匹 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,859,612 平成15年 1,924,650 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,151 平成19年 1,231,468 平成20年		ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 229,155 個 計 3,696 匹 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 769,050 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 283,526 平成19年 216,680 平成20年		
ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,126,950 匹 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年		ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 203,155 匹 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年		
ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,126,950 匹 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,143 平成19年 1,020,300 平成20年		ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 203,155 匹 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,642 平成19年 206,204 平成20年		
ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 13,535 匹 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 17,865 平成20年		ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 23,786 匹 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,618 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,984 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,156 平成18年 38,862 平成19年 29,453 平成20年		
ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 6,953 匹 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,999 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 7,701 平成20年		ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 15,560 匹 平成5年 98,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,162 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,600 平成18年 13,189 平成19年 14,314 平成20年		
<p>【特記事項】ホタル99%の幼虫水槽46本飼育水3分の2内セルシオの飼育水 と交換する。内セルシオ水道・天冠点検清掃。外セルシオ循環器内内 点検清掃。カワナ大型水槽2本飼育水3分の2及び排水槽水作=2=270=、 循環器全交換。ホタル飼育水質調整機1,500cc・175μ・250cc・16枚200H3.2H+ ストライプ15分両水槽に投入。場合濃度0.05%にする。</p>				